

SRD-タウリン 200 の紹介

商品番号 009

生体にとって重要な働きを持つタウリン！シニア期に入る（7歳齢以上を迎える時期になると）ワンちゃん・ネコちゃん達は諸臓器に機能低下が見られる様になり、大きな問題となってきます。生体の健康維持に重要な作用を持つタウリンを獣医代替医療研究会では新規に発売を開始致しました。是非、先生方の日常の疾患治療にご利用ください！

タウリンはアミノ酸の一種で硫黄を含む必須アミノ酸として知られ、生体内のほとんどの組織に分布しているアミノ酸です。食べ物ではイカ、タコ、カキなど魚介類に多く含まれている事が知られ、ヒトを初めとして哺乳類では、心筋、筋肉、脳、肺、肝、他全ての臓器に含まれていますが、筋肉に多く含まれています。即ち、物質代謝には必要不可欠で、それによって生じる活性酸素の調節にも重要な働きをしています。網膜にも多く存在し、網膜ガングリオン細胞の光受容体の保護には必要不可欠なアミノ酸です。如何にタウリンが物質代謝に重要であるかは「リポビタミンD」を考えると明らかだと思いません。肝臓においてタウリンは胆汁酸と結合して「タウロコール酸」を形成して、胆汁中に分泌され、脂肪の吸収、代謝に関与して、脂肪肝の改善、コレステロール、中性脂肪など脂肪の代謝に重要な作用をしています。肝機能の中で物質代謝は栄養成分の再構成、有害物質、薬物の無毒化についても重要な作用を行っており、円滑な機能の維持にもタウリンは重要です。タウリンの主作用は先述した通り、物質代謝、抗酸化作用に関与しており、1) 脳機能、2) 心機能、3) 肝機能、4) 視覚機能、5) 運動機能など生体の生存に関わる全ての機能に影響を与えていますから、タウリンが不足すると、心機能・視覚機能など多くの臓器、組織の機能低下、機能不全を引き起こす事になり、疾患予防の上からも重要なアミノ酸と位置づけられます。特に視覚機能ではタウリンは網膜に多く存在して機能の維持、保護に重要な作用をしており、網膜ガングリオン細胞の光受容体は光刺激を感知し、その刺激を脳中枢へと伝達する機能を司っています。タウリンはこの光受容体に存在して、光刺激から細胞を保護し、目の新陳代謝を促進し、角膜の修復にも関与していると言われています。

